

FUKUCHI

Public
Relations

No.65
May

広報ふくち

がんばろう日本

PRAY
FOR
JAPAN



福智から愛を込めて

福智町出身のIKKOさんが、4月15日にチャリティーコンサートを行いました。(記事はP.20)



2011
5



新年度がスタートした4月1日の業務終了後、地域交流センターで町長訓示が行われ、職員に改めて本年度の方針が示されました。

新年度がスタートした4月1日の業務終了後、地域交流センターで町長訓示が行われ、職員に改めて本年度の方針が示されました。

農業農村 振興

福智町の基幹産業である農業の振興度合が、町の将来を大

きく左右すると考えています。しかし、

高齢化・過疎化が進行する福智町では

零細農家が多く、米・麦・大豆を中心

とした農地を集積化しつつ、集落営農

組織づくりが進められてきましたが、

米の価格下落により、農家の不安は

募るばかり。打開策としての畑作物

生産も、農作物の生産量に見合う消

費需要がないということで、農家の生

産意欲が高まってこないようです。そ

こで、町内8校の学校や保育所、福祉

施設の給食の食材として、地元産の野

菜の使用を考えています。数種類の野

菜に限れば、安定的かつ計画的な供給

は可能であると思われます。安心・安

全な食の確保という視点からも、早

急に給食食材の供給システムを構築し

ていきたいと思ひます。また、町内の

農産物販売所との関係強化を図りな

がら、新たな消費販路の開拓に努め

ます。さらに、担い手不足による放棄

男女共同 参画

「福智町男女共同参画推進条例」に基づき、名実ともに男

女が対等なパートナーとして、その個

性と能力を十分に発揮できる地域社会

の実現を目指し、基本計画の策定

や各種取り組みを進めているところ

です。まずは、男女共同参画環境の達

成指標となる数値目標を実現できる

ように、創意工夫を重ねていきます。

総合計画

10年間の設定で立てられた「第一次福智町総合計画（まちづくり計画）」も、本年度中に前期5

年が経過することになり、平成24年

度から始まる後期計画の見直しを行

わなければなりません。これまでの実

績や内容を精査分析し、住民ニーズに

応えられるような計画にしたいと考え

ています。また、計画に沿った具体的

施策の実施については、みなさんの貴

重なご意見などを参考にしながら進

めていきたいと思ひます。

観光資源 活用

「観光のまちづくり」は、福智町存亡のキーワードとも言える主要な施策です。豊かな自然や歴史遺産など、町内の各種地域資源を有効活用することで、観光のまちづくりは可能になると信じています。合併

以後、東京などで町の物産品の販売

を行ったり、福岡・北九州から観光客

を誘致するバスツアー事業を展開する

など、町のPRに努めています。さら

に工夫改善を重ねて継続実施してい

きます。観光の目玉となる温泉施設は、

いずれも北九州をはじめ多くのご利用

をいただいています。しかし、どの施

設も開業して7年以上の年月が過ぎ、

普通財産 維持管理

普通財産の維持管理については、現状を的確に把握し、

効率的かつ適正な管理を行っていきま

す。目的や用途がなく処分可能な遊

休地は、売却できる物件から順次売

却を進め、維持管理経費の削減を図

りつつ、自主財源の確保にも繋げたい

と考えています。さらに、庁舎を含む

施設等の管理委託内容や公用車の維

持管理・使用状況などを十分に把握し、

その経費削減にも努めていきます。

国土調査 事業

平成22年度は、昭和54年度から休止状態であった福智

下宮神社周辺の立ち合いと測量が終

了。平成23年度には、上野保育所周

辺の再調査を計画しています。また、

過年度調査区の人見地区(境町、岩淵

の一部)については、年内をめどに法

務局への送付を行う予定です。同じく

人見宝見地区の一部(宮床、成竹)も、

国への認証請求を行います。

公共工事 入札制度

町発注の公共工事などの競争入札に

ついては、本年度も

現行の制度で実施していきます。

施政方針にみる新年度の町政と重要項目

町長が語る まちづくりの大綱

福智町6年目のまちづくりがスタートしました。浦田弘二町長が発表した本年度の施政方針から、まちの目指すべき方向性と取り組みをお伝えします。

※ 施政方針は平成23年第1回福智町議会定例会の初日(3月8日)に発表されたもので、東日本大震災前の内容です。

本年度 予算編成

予算については、限られた財源の中、合併特例債や過疎対

策事業債などを活用し、最小の経費で

最大の効果を上げるよう、また後年度

の財政負担が過度にならないよう、財

政規律と投資のバランスを図り、将来

的にも財政の健全化が損なわれないよ

う編成しています(▼詳細はP8)。

住民ニーズに対応した行政サービスが

提供できるよう、事業を選択して経

費の節減、合理化を行っていきます。

住民サービスの充

実を図るためには、

職員数の適正確保

や適切な職員配置が不可欠です。事

務機構の見直しなどを行いながら、日

常の業務推進に支障をきたさない体

制づくりに努めたいと思ひます。さら

に、職員の資質向上を図るため、体系

的な研修制度を確立し、計画的かつ

実践的な研修の実施を考えています。

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

職員の 資質向上

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

期していきたいと思ひます。とりわけ、

警察や町内の各団

体・機関と連携し、

心豊かに安心して

暮らせる地域環境の実現に向けて、最

善を尽くす覚悟です。また、防災関

係については、例年の豪雨災害を例に

出すまでもなく、突発的な災害発生

時に備えて、十分な準備をしておく必

要があります。町の地域防災計画に

沿って、日ごろから水防資材の充実や

避難体制の整備を進めるなど、万全を

子どもたちの元気な笑顔

田植え(伊方)

河川敷のこいのぼり(赤池)

ホタルの乱舞(上野)

高齡者大学と児童のふれあい

歌声の響くまち

虎尾桜(上野)

コスモス畑(丹城)

徐々

子どもたちの元気な笑顔

田植え(伊方)

河川敷のこいのぼり(赤池)

ホタルの乱舞(上野)

高齡者大学と児童のふれあい

歌声の響くまち

虎尾桜(上野)

コスモス畑(丹城)

徐々

電
算
機
器
更
新

電
算
機
器
更
新

化しており、医療費の抑制に向けて、より一層の取り組みを進めていかねばならないと痛感しています。また「後期高齢者医療制度」については、現在、廃止や県単位での制度運営について、国が検討中です。国の動向を見ながら、福智町の国保・後期高齢者医療への対応をしていきたいと考えております。

**高齢者
介護予防**

高齢者の生きがい
づくりや要介護・要
支援者に対する支
援の充実を図り、元気で長生きできる
環境整備に努めます。さらに、民生
児童委員会や在宅介護支援センタ―
などと連携し、独居高齢者等の把握
と見守り活動を充実させたいと思いま
す。健康相談や健康教室にも多くの
人に参加していただけるよう、活発に
働きかけを行っていきます。介護保険

ごみ処理施設

「新ごみ処理施設」の建設については、田川市と川崎町に一か所ずつ候補予定地があり、どちらにするかは絞り切れていません。現施設の老朽化を考えると、早急に新ごみ処理施設建設に着手しなければなら
ないと考えています。

町営住宅 建て替え

現在、町内の町営住宅は1千992戸。大部分が昭和40～50年代にかけて建設されたもので、建て替えが必要なのは、順次建て替えを進めています。本年度は、上の原団地、平原団地、宝見団地、向陽団地の建て替えを計画しています。また、伏原団地建て替え工事に伴う基本設計作成も行いたいと思っています。

緊急性と予算規模を考慮しつつ、環境保全のための道路・

歩道・河川等の設備や維持補修を行う予定です。特に、障がい者や高齢者が安心して利用できるよう、歩道のバリーフリー化などに努めていきます。鉱害問題については、石炭六法失効後、特定鉱害地域に起因する浅所陥没等に限られています。可能性のある地域にはボーリング調査の要望を行います。被被害者救済に尽力いたします。

また、就労事業は、平成19年度からの4年間の暫定措置も、今年3月末で終息を迎えました。しかし、本年度1年間限定で、緊急雇用対策として、

については、本年度は現行の「第4期介護保険事業計画」が見直され、平成24年度から3年間の「第5期介護保険事業計画」が策定されるため、その対応について準備を進めていきます。残念ながら介護保険の出現率・給付額ともに、福智町は全国一であり、この改善のためにも、介護予防事業の充実に力を注いでいきます。

**障がい者
自立支援**

障がい者のかたが
自立した日常生活
や社会生活を営む
に必要な障がい福祉
サービスの提供等、
支援の改善を図つ
ていきたいと思ひます。

子育て
支援事業

赤ちゃんの生まれ
た全家庭を保健師
が訪問し、育児不
安の解消を図る「乳児家庭全戸訪問事
業」を実施します。また、安心して妊
娠・出産・子育てができるよう、乳幼
児健康診査や予防接種事業、児童虐
待防止対策事業を行いたいと考えてい
ます。さらに、妊婦健診事業につい
ても、14回の助成措置を継続し、安全
に安心して出産に臨んでいただけれ
ばと願っています。学童クラブの対象学
年を、現在の小学3年生から小学6年
生までに拡充し、共働き世帯の子育
てを支援したいと考えています。

**健診・
予防接種**

特定健診・特定保健指導の結果から、町内の国保加入者に
高血圧や糖尿病を発症する危険性が

福岡県から5人の雇用枠をいただく予定です。事業終息後の雇用問題は重要であり、周辺の自治体とも連携をとりつつ、新しい事業の創設に向け、国や県に働きかけていく予定です。

農業土木事業

整備の遅れている地域について、今後補助事業を活用し計画的な改善対策を講じていきます。また、ほとんどの地域で農業用施設の老朽化が進み、漏水や施設の劣化などが現れています。このため、平成21年度からは「農村振興総合整備事業」に取り組み、生産力向上に努めているところです。この事業は、老朽化により漏水している農業用水路、ため池の取水施設および護岸、農道、井堰などの農業用施設を整備していくもので、広範囲の農業用施設の改善が可能となり、福智町の農業振興に寄与できるものと考えています。

水道水 供給事業

現在、建設工事中の
県営伊良原ダムの
完成予定が平成29
年度に変更されました。旧町から運営
している水道施設は老朽化が著しく、
効率性・経済性のため、簡易な維持補
修を行って対応します。平成30年度に
は、田川地区水道企業団からの取水が
現行の倍近くに増量となり、それにあ
わせた配水池、配水管、送水管、浄水
場の計画的な改善・整備・統合等が不
可欠です。田川地区水道事業の広域化
も視野に入れつつ、対処していきます。

高い人や、発症しても治療を受けずに放置している人が多いことがわかっています。この状況を改善し、医療費を抑制していくためにも、生活習慣病予防対策を進めていかねばなりません。また、昨年末に新たな補助制度が導入されたことを受け、ヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンの予防接種も行っています。さらに、子宮頸がん予防ワクチンの接種事業も充実強化を図りたいと思っています。

人権と福祉の町

お互いが認め合い支えあえる、そんな地域社会の実現こそ、行政に課せられた最大の責務です。すべての人が心豊かに、人間らしく暮ら

べての人が心豊かに、人間らしく暮らせるよう、平成19年3月に策定された「人権と福祉のまちづくり総合計画」を基本とし、福智町から一切の差別をなくす取り組みを、着実に進めていきます。また「ふれあい交流（ミニデイサービス）事業」の町内全域での実施や、人権を基盤とした地域の教育力向上に向けた取り組みなど、地域に根差した活動を展開していきたいと思います。

福祉施設 民営化

老朽化と運営状況が深刻な養護老人ホーム「天郷荘」については、民間移譲も視野に入れながら、今後の具体的な方向付けを本年度中には決定したいと考えています。

また「第一保育所」についても、本年度中に民営化の具体的推進を実行しなければと思っています。

町立
両診療所

赤池・方城支所は、合併後の5年間で徐々に機能の縮小を

赤池・方城支所は、合併後の5年間で徐々に機能の縮小を行ってきました。図書館や歴史資料館への用途変更を望む声も多く、そうしたご要望も勘案しつつ、本年度中には、具体的方向づけをする予定です。

教育環境
整備

町内小中学校での
少人数授業の実施
や読書環境の充実、
子どもたちの安全面の確保など、教育
委員会と連携して取り組みを進めてい
きます。また、小中一貫教育について
も検討を重ね、多面的な教育施策の
推進を図ります。本年度は、赤池中
の校舎建て替えや弁城小・伊方小の体
育館の改築工事を実施する予定です。

文化環境
の充実

みなさんが心豊か
に、目的意識を持つ
て過ごすためには、
文化的環境の整備が必要になってきま
す。福智町では、文化連盟を中心に、
さまざまな取り組みが行われており、
徐々に文化的風土が培われてきたので
はないかと思えます。そうした流れに
加速をつけ、文化的環境の充実に努め
たいと考えています。



《課長》
議世事務局長 中尾 勉（生涯学習課社会教育係長から昇格）
総務課長 川嶋 良弘（企画振興課長）
総務課付 田川地区清掃施設組合派遣 村田 義美（税務課長）
企画振興課長 原田 悟志（人権・同和对策課隣保係長から昇格）
税務課長 池永直俊（企画振興課電算・地域情報係長から昇格）
人権・同和对策課長 鈴木 秀一（方城診療所庶務係長から昇格）
福祉課長 森 宏太郎（総務課長）
建設課長 森野 和彦（建設課主幹から昇格）
住宅課長 中山 安雄（学校教育課長）
水道課長 田中 敏明（福祉課長）
学校教育課長 黒土 孝司（学校教育課学校教育係長から昇格）

《主幹》
企画振興課主幹 中村 幸二（企画振興課企画振興係長から昇格）
福祉課 中央保育所主幹 新免 範子（福祉課子育て支援センター係長から昇格）
農政課主幹 小松 繁信（農政課農政係長から昇格）
建設課主幹 大井 浩（財政課管財・国土調査係長から昇格）

《係長》
財政課 指導調整係長兼務 是石 明彦（財政課財政係長）
企画振興課電算・地域情報係長 吉田 憲治（企画振興課企画振興係長）
企画振興課企画振興係長 長野 士郎（生涯学習課社会教育係主査から昇格）
税務課 賦課係長 田中 朋之（水道課業務係長）
税務課 賦課係長 白石 輝彦（税務課賦課係主査から昇格）
住民課 環境衛生係長 中山 利明（人権・同和对策課人権・同和对策係長）
人権・同和对策課人権・同和对策係長 福高 教晃（議世事務局議会係長）
人権・同和对策課人権・同和对策係長 瓜生 信幸（住民課環境衛生係長）
人権・同和对策課隣保係長 倉石 勝朝（人権・同和对策課人権・同和对策係長）
福祉課 子育て支援センター係長 川嶋 トミエ（福祉課中央保育所主査から昇格）
福祉課 第一保育所係長 米谷 美子（福祉課中央保育所主査から昇格）
建設課 維持係長 森野 秋人（建設課維持係主査から昇格）
住宅課 住宅係長 野村 健一（建設課労働係長）
水道課 業務係長 安永 義明（福岡県後期高齢者医療広域連合派遣）

生涯学習課社会教育係長 原口 慎一郎（総務課主幹）
生涯学習課社会教育係長 八代 賢一（税務課徴収係長）
生涯学習課社会体育係長 荒木 直人（生涯学習課社会教育係主査から昇格）
方城診療所庶務係長 田中 政文（税務課賦課係長）
コスモス診療所理学療法士主任 長沢 裕幸（コスモス診療所理学療法士から昇格）

《係》※主査以下は課ごとの配置。
出納室主任主事 白石 美幸（水道課業務係）
総務課主査 村上 美佳（税務課賦課係）
総務課主任主事 面高 浩二（財政課財政係）
総務課付主査 武内 亜由美（田川地区清掃施設組合派遣）
総務課付 田川地区清掃施設組合派遣主査 谷本 信義（建設課維持係）
財政課主事 荒牧 大祐（税務課徴収係）
財政課 技能員 山根 潤太郎（福祉課神崎保育所）
企画振興課主査 池田 眞里子（赤池支所住民庶務係）
企画振興課主事 木戸 美希（福祉課福祉係）
税務課主査 鷺海 亨介（保健課保健係）
税務課主査 奥 一幸（学校教育課学校教育係）
税務課主任主事 田吹 奈緒子（出納室会計係）
人権・同和对策課主査 花田 悦子（福祉課福祉係）
人権・同和对策課看護師 代谷 真弓（福祉課老人ホーム）
福祉課主任主事 前川 司（総務課人事係）
福祉課 老人ホーム看護師 市川 ユミ（人権・同和对策課隣保係）
福祉課 中央保育所主査 村上 順子（福祉課神崎保育所）
福祉課 神崎保育所技能員 池永 裕之（財政課管財・国土調査係）
福祉課付 福岡県介護保険広域連合派遣主任主事 原田 秀和（税務課収納対策係）
保健課 保健師 鶴我 節子（福岡県介護保険広域連合派遣）
農政課主査 若林 友克（建設課労働係）
建設課主査 竹宗 慶（農政課農政係）
住宅課主事 山本 太地（住民課保険係）
水道課主査 鉄谷 江利子（総務課庶務係）
学校教育課 学校給食係調理員 松井 宏美（学校教育課金田小学校）
学校教育課 金田小学校調理員 石田 富士子（福祉課中央保育所）
生涯学習課主任主事 仲村 浩美（総務課庶務係）

新たな体制で新年度スタート

行政組織新体制

住民サービス向上のため、福智町では4月1日に
人事異動や機構の見直しが行われました。
ここでは、その内容についてお知らせします。
なお、多くの受験者の中から選ばれた左の5人が、
福智町の新戦力として本年度採用されました。

福智町の職員数(H18.4～)

H18.4.....354

H19.4.....347

H20.4.....329

H21.4.....311

H22.4.....303

H23.4.....287

機構の変更点

- 1 税務課「徴収係」を廃止し「収納対策係」に統合。
- 2 住宅課「建築係」を廃止し「住宅係」に統合。

建設課土木係 有山 友滋

Ariyama Yuji
生年月日 → S47.1.17
趣味 → バイク

生涯学習課社会教育係 田口 友崇

Taguchi Tomotaka
生年月日 → H1.4.25
趣味 → バドミントン

住民課住民係 臺良 友里

Daira Yuri
生年月日 → H3.10.26
趣味 → さんぽ

学校教育課学校教育係 稲垣 陽太郎

Inagaki Youtarou
生年月日 → S58.9.14
趣味 → スポーツ観戦

福祉課福祉係 原口 一仁

Haraguchi Kazuhito
生年月日 → S61.2.10
趣味 → サッカー



ふむふむ…
これは興味深いぞ



今年は何にどれだけお金を使うの？
町の設計図「予算書」を解説！

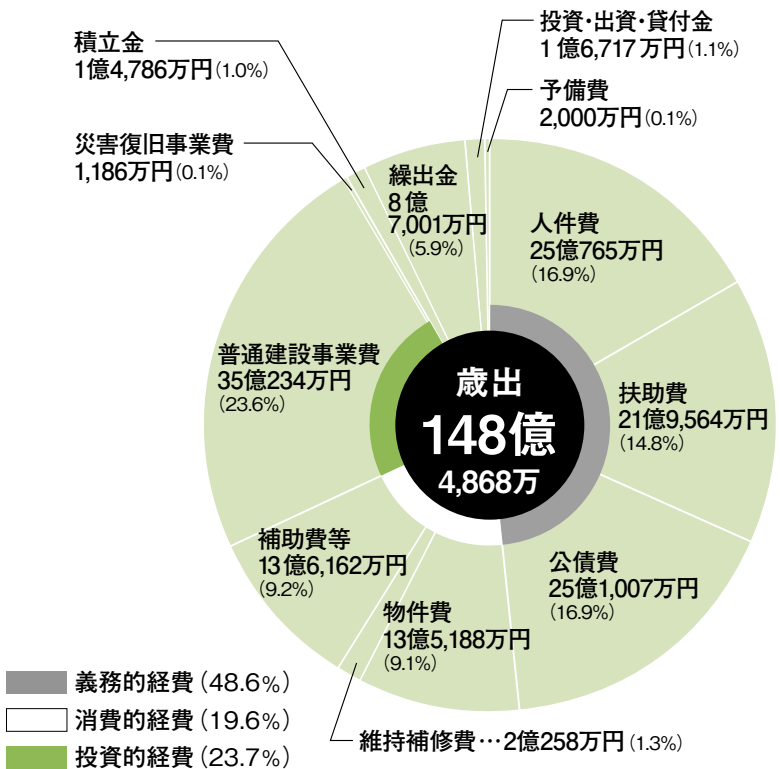
予算を読む！

行政示す 予算
予算は、町が1年間に使うお金の単なる目安ではありません。予算には強い拘束力があり、行政は「成立した予算に従って計画どおりに事業を行わなければならない」という決まりがあります。つまり、予算が決まるということは、町が行っていく事業が決まったことを意味しています。

その予算は、次のような流れで作られます。まず、町が計画していることや今すべきことにいくらかかるのか、各課ごとに費用対効果や国や県からお金をもらえないかななどを調べ、必要額を要求します。その妥当性を財政課がチェックし、それぞれの事業と財源を精査した後、町長が査定します。これらの結果が「予算案」となり、町民の代表である議会で説明を行います。議会で認められた段階で、ようやく「予算案」が、正式な「予算」となるのです。

予算編成の際には、最初に人件費や借金を返済するための公債費といった必ず払わなければならない金額（義務的経費）を固めます。その残ったお金で、建物や道路整備など、地域を活性化させるために使うお金（投資的経費）を決めます。このページで示した歳出の性質別グラフでは、義務的経費（48・6％）や投資的経費（23・7％）などの割合を知ることができます。

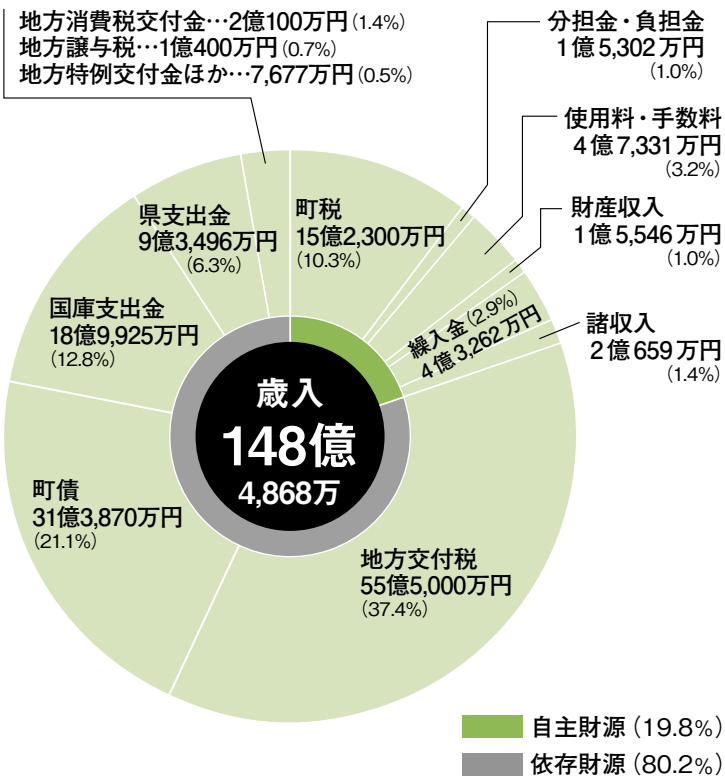
一般会計歳出【性質別グラフ】



用語説明

- ▼「歳入」
- 町税：みなさんに納めていただく「町民税」「固定資産税」「たばこ税」「軽自動車税」などの税金。
 - 繰入金：積立金（基金）の取り崩し金や他の会計から繰り入れたお金。
 - 地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金。
 - 国庫支出金：市町村が行う特定の事業に対し、国から交付されるお金。
 - 県支出金：市町村が行う事業に対して県から交付されるお金で、通常は使途が特定されます。
 - 町債：町の借入金（借金）で償還が2年以上にわたるもの。
- ▼「性質別歳出」
- 地方公共団体の経費を性質別に分類するもの。「義務的経費」は支出が義務づけられている経費で、「消費的経費」は後年度に形を残さない性質の経費、「投資的経費」は行政水準の向上にかかる経費です。
- 人件費：議員報酬、職員給与など。
 - 扶助費：高齢者、児童、心身障害者などに対して行う支援のための経費。
 - 公債費：町の借金などを返還する経費。
 - 普通建設事業費：道路や公共施設の増設に必要とされる経費。
 - 災害復旧事業費：災害で被災した施設などを復旧するための経費。
 - 物件費：賃金、旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費。
 - 維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費。
 - 補助費等：町から他の団体などに対して支払う経費で、報償費（講師謝金等、役務費（保険料等）などが該当します。
 - 積立金：財政運営を計画的に実施するため財源変動に備えて積立てる経費。
 - 繰出金：一般会計、特別会計、基金の間で、相互に資金運用をするための経費。

一般会計歳入



特別会計		予算額
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計		1億5,725万円
国民健康保険事業特別会計		40億1,932万円
後期高齢者医療特別会計		2億7,857万円
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計		8億2,149万円
田川郡町村公平委員会特別会計		127万円
水道事業会計	収益の収入	5億6,930万円
	収益の支出	5億6,930万円
	資本的収入	1億665万円
	資本的支出	2億5,369万円

A4版で158ページにもわたる平成23年度福智町予算書。この冊子の中には、お金に裏付けられた今年度の「まちづくりの取り組み」が示され、これを読めば、町がこの1年間にどんな仕事をするのかが分かります。

予算とは1年間の収入と支出の見積りのこと。「一般会計」は生活全般に関する施策を経理する会計で、「特別会計」は、特定事業に限定した収支で経理します。まずはグラフや表から、その内訳を見てみましょう。

平成23年度の町の予算がまとまりました。
予算総額は昨年度より1・7％減の148億4868万円。
この財源がまちづくりにどう生かされるのでしょうか。
わたしたちの町の予算書から、その内容を探ります。

※6月補正交付後の比較



町は、この予算書に従って本年度のまちづくりを各部署で進めていきます。



住宅建設事業(土木費)
14億4,681万円(平原団地ほか)

道路橋りょう新設改良事業(土木費)
6億4,406万9千円

子ども手当(民生費)
5億8,044万円

屋内運動場改築事業(教育費)
4億1,120万円(伊方小・弁城小)

防災行政無線設備整備工事(消防費)
1億5,000万円

※ 今後、国の政策により変更となることがあります。

福智町が今活用できる「有利な借金」とは？

地 方債の中には、返済の一部を国が交付税として負担してくれる「交付税措置」のあるものがありますが、使える期間に限られています。残された期間で、これらの有利な財源を有効に活用していくことが求められています。

▶ 合併特例債

平成11～17年度末までに合併した自治体に、合併後10年間に限って認められる地方債。事業費の95%にあてることができ、返済額の7割を国が負担します。

▶ 過疎対策事業債

人口が減少している過疎地域の指定を受けた自治体が発行できる地方債。事業費の100%にあてることができ、返済額の7割を国が肩代わりします。

未来託す 正念場

今回、施政方針と予算から、町政の姿を見つめてみました。だが、これらは、この町に住むみなさん一人ひとりにかかわるものばかり。予算書からは、福智町が誕生して以来、旧町から引き継いだ従来の施設の維持に多くの予算が必要ながかりましたし、現状の社会や課題、ライフスタイルに応じた新たな施策が求められていることも見えてきました。

財源の面では、市町村合併のメリットである「合併特例債」や、特定の市町村が活用できる「過疎対策事業債」という有利な債務(借金)が使える期間も残り5年となっています。しかし、その財源にも限りがあり、いかに有利とはいえ借金であることから、5年後以降の町の財政は、さらに厳しい運営

を迫られることが予想されます。町の未来は、ここの5年で、どのようなまちづくりが実施され、将来の発展へとつなげることができるかに懸かっており、最小の経費で最大の効果を生み出す創意工夫が求められます。

町政は住民生活に密着し、町の財政危機は、そのまま住民生活にはね返ってくるもの。決して他人ごとではないはず。まずは、わたしたち一人ひとりが施策や財政の現状を知って分析し、将来もたらされる効果と自分たちに跳ね返ってくる負担を、全町的な視野で意識する感覚が必要になります。この町の将来像を描きながら、何を削り、何を残し、何を創るのか：町政と予算に向けたわたしたちの意識は、これから町が進むべき方向性を左右します。

一般会計歳出【目的別グラフ】

議会費	1億7,481万円(1.2%)
総務費	13億9,160万円(9.4%)
民生費	42億6,958万円(28.8%)
衛生費	10億9,686万円(7.4%)
労働費	1,117万円(0.1%)
農林水産費	3億7,098万円(2.5%)
商工費	1億9,530万円(1.3%)
土木費	26億7,880万円(18.0%)
消防費	4億9,259万円(3.3%)
教育費	14億5,618万円(9.8%)
災害復旧費	1,186万円(0.1%)
公債費	25億1,007万円(16.9%)
諸支出金・予備費	1億8,888万円(1.2%)

維持重視 型予算

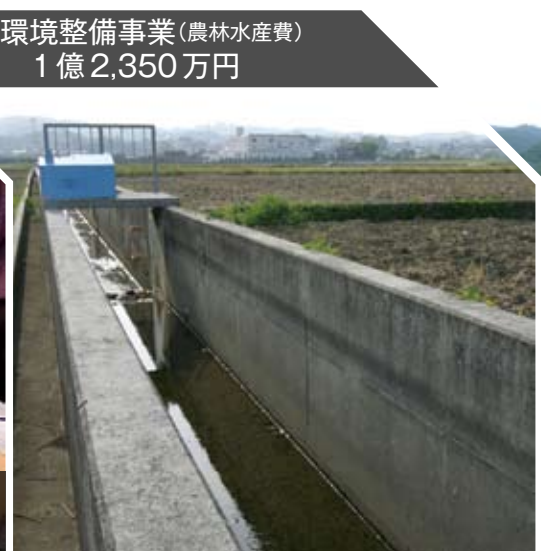
町の予算を目的別に示したグラフからは、行政サービスの水準や特色を知ることができま。その割合から見ると、民生費と土木費が約47%を占めているのが分かりますが、民生費は住民の生活を守る経費が主で、土木費は維持補修を中心に、既存の道路や施設を快適に利用できるよう取り組まれる経費が大半となっています。予算書では、新たに設置される施設の経費ではなく、老朽化や利用上の整備が必要な建て替えや改修に対応する項目が並んで



() は 構成比だよ！

います。一方、従来に比べて際立って増加した項目はありません。このことから、本年度の予算は、行政サービスの維持と各分野の総合的な発展を考慮した「バランス重視の町政維持型予算」だといえます。

わが家の家計や自分の財布のように意識してほしい…
決して人ごとではなく、誰もがかわる町の予算。
特に今は、将来を左右する大切な期間です。



予防接種委託事業(衛生費)
6,200万円

農村環境整備事業(農林水産費)
1億2,350万円

緊急雇用対策事業(総務費)
7,775万7千円

イベント助成事業(商工費)
250万円

林地崩壊災害復旧事業(災害復旧費)
650万円

犬猫の避妊去勢手術費補助事業(衛生費)
29万2千円

飯塚国際車いすテニス大会福智町国際交歓会

異文化に触れる貴重な体験



飯塚国際車いすテニス大会の出場選手と交流を深める「国際交歓会」。大会の恒例行事となった一大イベントが、今年も福智町で開催されます。

日時 5月20日(金) 19時～

場所 金田体育館

※今回、場内の飲食に関しては、食券方式になりました。売り上げについては、東日本大震災の義援金として被災地に送ります。なお、入場時の募金については、車いすテニスの募金として大会本部へ寄贈します。

※例年行われていた屋内競技場(金田ドーム)での競技については、今年は実施いたしません。

問 役場福祉課 福祉係 ☎22-7763

exchanging courtesies

インフォメーション & ニュース in FUKUCHI

consultation committee

総務大臣から4月1日付けで田中和敏氏、加藤高弘氏、中山則子氏の3人が行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員は、社会的な希望があり、行政運営の改善について理解と熱意のある人の中から総務大臣が委嘱。みなさんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などを無報酬で行っています。行政問題に対し、これまで培ってきた人生経験や社会経験を生かしてアドバイスしますので、安心して、ぜひお気軽にご相談ください。委嘱期間は2年間で、平成25年3月31日までです。



田中和敏 委員(神崎) 加藤高弘 委員(市場) 中山則子 委員(弁城)

総務大臣が3人を行政相談委員に委嘱

行政サービスに関する相談を受け付けます

opening public

福智町政治倫理条例に基づき、町長や議員などの「資産金額」や「税の納付状況」、政治倫理審査会が町長に提出した「意見書」などを閲覧できることを存じます。福智町にお住まいであれば、誰でも閲覧可能です。役場総務課(3階)までお越しください。申請用紙に記入後、情報公開室で閲覧することができます。政治の不正を防止し、みなさんに信頼される清潔な町政の実現を目指すために、ぜひあなたの目でチェックしてください。



政治が公正・公平であるために閲覧ください

政治倫理に関する情報公開

福智町にお住まいであれば誰でも閲覧可能

介護保険の調査にご協力ください

町では、今後の介護保険事業をより良くするため「日常生活圏域ニーズ調査」を実施しています。対象者には4月下旬から調査票を発送しています。

調査対象者

- ▶ 町内在住の65歳以上の人で、かつ要介護認定を受けていない人
- ▶ 要支援1・2の認定を受けている人

提出期限

▶ 5月10日(木)まで

※町内在住の高齢者が「どのような支援を必要としているのか」を把握し、皆様の“声”を今後の介護保険事業に反映させるための調査です。ぜひご協力ください。

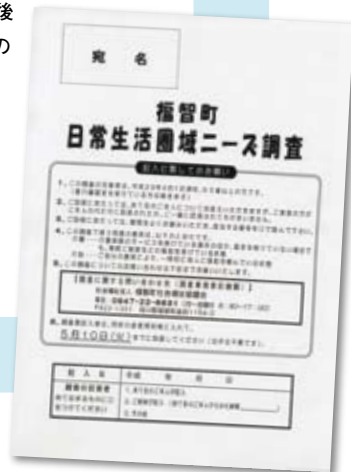
※この調査は、社会福祉協議会に委託しています。

問 社会福祉協議会 ☎22-6631 (内容について)

問 役場福祉課 介護保険係 ☎22-7763 (記事について)

needs examines

福智町日常生活圏域ニーズ調査



《市場小学校》
■381人 17学級
■教職員 29人
■原田宏志 校長

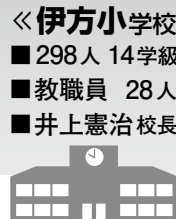
中村 賢代 先生
川崎小から



水津 真二 先生
金田小から



縄田 和之 教頭
金田小から



香川 二郎 先生
方城中から



大森 英司 教頭
川崎小から



桑野 美佳 先生
川崎東小から



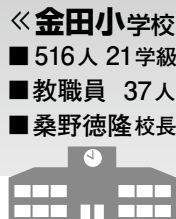
《伊方小学校》
■298人 14学級
■教職員 28人
■井上憲治 校長



《上野小学校》
■125人 6学級
■教職員 19人
■中村英子 校長



藤田 昭介 教頭
伊方小から



《金田小学校》
■516人 21学級
■教職員 37人
■桑野徳隆 校長



《弁城小学校》
■69人 7学級
■教職員 17人
■永水正博 校長



永水 正博 校長
内野小から



石井 正一 先生
上野小から



上田 千明 先生
川崎小から



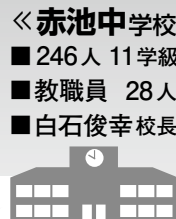
江頭 義幸 先生
上野小から



浦田 茂美 先生
大任中から



白石 俊幸 校長
糸田中から



《赤池中学校》
■246人 11学級
■教職員 28人
■白石俊幸 校長



久我 智子 先生
糸田小から



木村 和江 先生
糸田小から



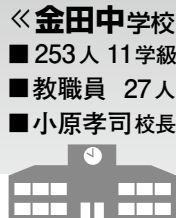
種具 佳代 先生
勾金小から



萩尾 あづさ 先生
池尻小から



白石 毅 教頭
県行政から



《金田中学校》
■253人 11学級
■教職員 27人
■小原孝司 校長



渡邊 達郎 先生
二瀬中から



太田 直子 先生
添田中から



中野 純孝 先生
金田中から



岡野 芳浩 先生
池尻中から



《方城中学校》
■227人 8学級
■教職員 26人
■鍋藤聖一 校長



村上 裕一 先生
大任中から



眞武 亮一 先生
香春中から



星出 秀夫 先生
香春中から



元永 年彦 先生
方城中から



川原 典子 先生
鷹峰中から



門 健児 先生
池尻中から



井上 博視 先生
鷹峰中から



よろしくお願いします！

着任先生紹介

町内8校に新しく着任した教諭、講師の着任式が、4月1日に赤池支所で行われました。ここで、その先生を学校ごとにご紹介します。(町内異動含む・順不同)

pick up 住民課環境衛生係

赤池・上野・市場地区の粗大ごみを6月に収集

粗大ごみ専用シールをはり、午前8時までに所定の場所にお出ください。

地区名	日程
下町、大和町、東組、中組、西組、岩屋組、岩屋団地、上の原団地、赤池団地、板屋団地、稲荷町、昭和、町本町、貴船、旭ヶ丘、晩町、車道、徳人原、ひまわり団地、高尾団地、高尾 下寿、上寿、西寿	6月4日 日
伏原1～5、町営伏原、西ヶ丘、南町団地、南町、県営伏原、伏原町、西町、下西町、中町団地、中町、東町、北町、新町、下桜、上桜、朝日町、中央台、松本町、小藤、小藤団地、花園、コスモスタウン	6月11日 日
緑ヶ丘NT、赤池NT、桜NT、生力NT、吉ヶ浦、市場団地、猿田、猿畑、7区、8区、草場、サントウン	6月18日 日
上野地区	6月25日 日

岡 住民課 環境衛生係 ☎ 22-7761

5月の解放講座

町では、毎月1回「解放講座」を開催しています。今回は「人権のまちづくり」をテーマに話し合います。

日時 5月18日 19時

場所 福智町ほのぼの館

問 ぼのぼの館 ☎ 22-6290

こころの健康相談

心の悩みや病気について相談窓口を開いています。お気軽にご相談ください。

日時 5月10日 10時

場所 田川保健福祉事務所4階

問 田川保健福祉事務所 ☎ 42-9307

福岡県巡回交通事故相談

交通事故でお困りの人は、ぜひお気軽にご相談ください。

※5月生まれのお子さんは11日 10時までに申し込みください。

※サロン使用はお休みです。

岡 子育て支援センター ☎ 22-2401

へいちく浪漫号で貸切列車

車窓に映る風景を満喫しながら宴会が楽しめる貸切列車を体験しませんか。

貸切料金 3時間6万円(1両)

乗車定員 41人(1両あたり)

※カラオケなどは無料利用できます。

飲食物はお持ち込みください。

岡 平成筑豊鉄道本社 22-1000

介護予防教室

誰でも参加できる「ほのぼの介護予防教室」は受講無料です。今回は「高齢者の介護方法」を学びます。

日時 5月25日 19時 50分

場所 方城保健センター

岡 方城在宅介護支援センター ☎ 22-65656

日時 5月16日 19時 50分

場所 田川市役所市民課

岡 福岡県交通事故相談所 ☎ 092-62210403

市民と自衛隊との音楽の夕べ

日時 6月1日 19時

場所 田川文化センター

入場料 無料(整理券は役場に設置)

岡 飯塚駐屯地広報室 ☎ 0948-2217651

特設人権相談所開設

6月1日は「人権擁護委員会の日」です。家庭内のもめごとや隣近所トラブル、いじめや差別などの相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

日時 6月2日 10時～15時

場所 役場赤池支所

岡 人権擁護委員協議会 ☎ 44-1426

寝具サービスのお知らせ

寝具(掛け布団、敷き布団、毛布を一組を1週間預かり、洗濯後納品します。

対象者 65歳以上の高齢者世帯、または身体障害などのため、寝たきり状態にある人で、寝具の洗濯が困難な人

負担金 6300円

実施予定日 6月中旬

締切日 5月31日 日

岡 役場福祉課福祉係 ☎ 22-7763

方城支所 ☎ 22-0520

赤池支所 ☎ 28-2004

金田小学校学童指導員募集

条件 6月1日 10時から勤務できる人でエクセル・ワードの基本操作ができる人

勤務時間 ①平日 15時～17時 30分

②夏休みなどの長期休暇・土曜日 8時 30分～17時 30分

休日 日・国・お盆・年末年始

※勤務時間の変更することがあります。

※決定次第募集は締め切ります。

岡 金田小学校学童クラブ ☎ 22-0171

全国瞬時システム運用開始

町では、全国瞬時システムによる緊急放送を開始しました。このシステムは、国民保護(ミサイル発射や大規模テロ)情報や緊急地震速報など、時間的余裕がない事態に関する緊急情報を消防庁(国)が入手したときに、防災行政無線を自動起動させます。これらの情報が放送された時は、テレビやラジオをつけ



春の交通安全県民運動実施

運動期間 5月11日 10時～5月20日 10時

交通事故死ゼロを目指す日 5月20日 10時

運動重点課題

- ① 自転車の安全利用の推進
- ② 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③ 飲酒運転の撲滅

岡 役場総務課庶務係 ☎ 22-0555

県営住宅入居者募集

住宅に関する無料相談

宅地、建物の取得、相続・贈与などの登記に関することや税金のこと、高齢者住宅に関する相談など、住宅関連の相談を広く無料でお受けします。ぜひお気軽にご相談ください。

日時 5月19日 10時～15時

場所 田川市役所1階大会議室

募集住宅 県内の県営住宅

受付期間 6月1日 10時～6月9日 10時

案内書配布場所 役場住宅課

岡 福岡県住宅供給公社 ☎ 092-7818029

事件・事故発生件数

福智町での3月中の件数です。

【事件発生件数 23件】

オートバイ・自転車盗難 12件

車上荒らし 5件

万引き 0件

空巢・忍び込みなど 6件

【事故発生件数 16件】

死亡 0人 負傷者 28人

派遣弁護士による法律相談

法テラスでは、経済的理由から法律相談料を負担できない人のために法律相談援助事業を行っています。

相談日 毎月第2 13時～16時

場所 福岡法務局田川支局

予約方法 相談日前日の午前9時から電話にて申込。先着6人(1人30分)

岡 福岡法務局田川支局 ☎ 44-1426

自動車税の納期について

平成23年度自動車税の納期限は5月31日 10時です。自動車税は4月1日現在で自動車所有している人に課税されます。指定のコンビニエンスストアやクレジットカードでも納税できますので、お支払忘れのないように納めましょう。

岡 福岡県飯塚・直方県税事務所 ☎ 0948-2314111

母と子のキャンプ参加募集

福岡県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭で頑張るお母さんと子どものリフレッシュ事業として一流ホテルのシェフの協力のもと、野外で作る本格フランス料理に挑戦する「親子キャンプ」を開催します。募集人数は30組です。

日時 7月2日 10時～3日 10時

場所 国立夜須高原少年自然の家

対象者 5歳以上中学生以下の子ども

参加費 大人4千円・小人1千500円

締切日 5月31日 日

岡 福岡県母子寡婦福祉連合会 ☎ 092-5841392

相談員 司法書士・税理士・建築士

岡 住宅管理公社(田川市役所1階) ☎ 44-98888

身体障害者(児)巡回相談

日時 5月31日 10時～15時

受付 9時 30分～14時 まで

場所 田川文化センター

相談内容 肢体不自由者の補装具費の支給、修理の要否判定、処方・適合判定。

岡 田川保健福祉事務所 ☎ 42-96315

母と子のキャンプ参加募集

福岡県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭で頑張るお母さんと子どものリフレッシュ事業として一流ホテルのシェフの協力のもと、野外で作る本格フランス料理に挑戦する「親子キャンプ」を開催します。募集人数は30組です。

日時 7月2日 10時～3日 10時

場所 国立夜須高原少年自然の家

対象者 5歳以上中学生以下の子ども

参加費 大人4千円・小人1千500円

締切日 5月31日 日

岡 福岡県母子寡婦福祉連合会 ☎ 092-5841392

て情報に注意し、身の安全を確保して落ち着いて行動しましょう。

岡 役場総務課庶務係 ☎ 22-0555

身体障害者(児)巡回相談

日時 5月31日 10時～15時

受付 9時 30分～14時 まで

場所 田川文化センター

相談内容 肢体不自由者の補装具費の支給、修理の要否判定、処方・適合判定。

岡 田川保健福祉事務所 ☎ 42-96315

母と子のキャンプ参加募集

福岡県母子寡婦福祉連合会では、ひとり親家庭で頑張るお母さんと子どものリフレッシュ事業として一流ホテルのシェフの協力のもと、野外で作る本格フランス料理に挑戦する「親子キャンプ」を開催します。募集人数は30組です。

日時 7月2日 10時～3日 10時

場所 国立夜須高原少年自然の家

対象者 5歳以上中学生以下の子ども

参加費 大人4千円・小人1千500円

締切日 5月31日 日

岡 福岡県母子寡婦福祉連合会 ☎ 092-5841392



→重要な情報が発信される防災無線。お聞き逃しのないように。

四季の歌

心映の投句
俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

繋がらぬケイタイ握り子等の住む街の震度をテレビに捜す
一杯の味噌汁よろこぶ被災者を映すテレビに涙こぼるる
今川の朝光をうけて友呼ぶやオオヨシキリのくちばし赤し
筆を持つ「おひとり様」多き彩の会喜寿なれど書にいそしむわれも
庭土に汚せし爪を氣にしつつ歌会の席に鉛筆握る

村上 美幸
白石 信子
白石 清和
福田キヨ子
三村 和子

隣保館・みのり句会

池田一步選

苗木市人の買ひたる苗欲しき
佇めば花の鼓動の伝はり来
鶯のよく鳴く朝日曜日
祝傘寿親子三代春の旅
桜茶に話題楽しくなつてきし
新緑や童謡一路に子等集ふ
風は未だ素通りばかり柳の芽
おしゃべりの子の春風にハーモニカ
働いた手を見せ合つて春耕す

千手 弘子
大久保幸子
森 玲子
有川 信子
小笠原雄子
久松ミサオ
小場 妙子
丸山 鈴子
吉田 弘

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

鉄塔のロボット立ちや山笑ふ
水郷の風が育てし柳の芽
暖かな眼差し溢れ聖母像
一寸にはや貫禄の牡丹の芽
鳥たちの水尾の喜ぶ春の川
鈴の音の十人十色遍路かな
紙ひひな運命のまに流さるる
出産は女の試練蝶生るる
魔物めく猫の横切る春の闇
梅の宮神馬は琴の音に目覚め

松岡 萬枝
建部三由紀
西田 真美
長副美恵子
迫田 昌子
今井三千代
家高 恭子
仲谷ひろえ
富山 玲子
日比生利子

方城句会

池田一步選

は、そはの母の白髪に桃の花
初に見る雨に耀ふ黄木蓮
被災地の子らの希望のランドセル
せ、らぎに色解け初めし花楓
束の間の吹雪く桜に心乗せ
娘の髪に挿してやりたや土佐水木
松籟の重なるしぶき春の潮
紙風船つけば軽やか心まで
特攻の遺影の外の花吹雪
折からの句碑の春塵洗ふ雨

藤井耿之助
渡邊 一枝
朝部さよ子
尾崎 和子
木村 誠一
倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
野村 鈴子

福智の風

▶「日本経済が落ち込まないよう、盛り上げていこう」と地域交流センターで呼びかけたIKKOさん。長く続いた自粛ムードも、ようやく終わりつつあるように思えます。これから大切なのは、震災の意識を風化させないということ。復興にはまだ時間がかかります。募金など、わずかも自分にできることを継続していこうと思います。(日吉)

▶新緑が美しい4月から5月にかけて、青空高く舞い上がる鯉のぼり。カラフルな幾何学模様の体に、風をまといびく姿は、まさに子どもたちの夢を乗せて悠然と泳いでいるように思えます。「ひこさんがわ夢の会」が掲揚した鯉のぼりを見て、思わず子どものころの夢がよみがえり、時を忘れて見入ってしまいました。(久原)

写真の語り部 写真館

メンコで遊ぶ子ども
提供者●羽田野 憲治さん
撮影日●昭和31年

昭和の時代にコレクションとして収集されるほど、一世ふうびしたメンコ遊び。牛乳瓶のフタなどで代用することができ、兄弟間や近所の友だちと強さを競い合っていました。

昔の写真を探しています！
園 総務課広報・広聴係
☎22-0555

6年間の思い出と感謝を作品に刻む

小学校5校の卒業記念制作

友人や先生、保護者と作った思い出を胸に、学びやを巣立った251人の卒業生。6年間の感謝を表現した卒業制作は、どれも先生や在校生の胸に響く、この世に一つしかない逸品です。



Ichiba Elementary school

市場小学校 (平成22年度卒業生65人)

作品：パネル画

玄関そばの階段に、アニメ映画「となりのトトロ」をモチーフにした「あたたかい春のおとずれ」を制作。ベニヤ板を段数に合わせて分割し、一枚ずつ丁寧に色づけされています。



Kanada Elementary school

金田小学校 (平成22年度卒業生97人)

作品：テープカッター

2人1組のペアになって合計50個を制作しました。糸のこぎりや彫刻刀で形成し、ポスターカラーで色づけた個性豊かな作品は、教室や職員室に配置されています。



Ikata Elementary school

伊方小学校 (平成22年度卒業生55人)

作品：タイヤ遊具

同校の体育部から「体力が向上する遊具」の制作依頼があったため、タイヤ遊具を制作。保護者がタイヤの手配や穴掘りを協力してくれたため、約5時間で完成しました。



Agano Elementary school

上野小学校 (平成22年度卒業生21人)

作品：上野焼の陶板

平成17年度から毎年、「花」をテーマにした陶板作りを行っている上野小の卒業生。上野焼協同組合協力のもと、10月中旬から約2か月をかけて完成させました。



Benjyou Elementary school

弁城小学校 (平成22年度卒業生13人)

作品：本棚

卒業生が「在校生にたくさん本を読んでほしい」という思いで制作した本棚。総合学習や図工の時間を使って、各クラス1個ずつ行き渡るように6個制作しました。



ZOOM IN FUKUCHI

ズームインふくち

まちのわだい

ZOOM IN
FUKUCHI春彦山川河川敷鯉のぼり掲揚
風受けてたなびく鯉のぼり

「ひこさんがわ夢の会」の鯉のぼり掲揚が4月9日に上野橋で行われました。春の風物詩となったこのボランティア活動は、今年で14回目。会員と上野焼協同組合約50人は、手慣れた手つきで、上野橋から4方向に張ったワイヤに大きな鯉のぼりを取り付けました。掲揚された鯉は、一年ぶりの穏やかな風を感じながら、悠然と泳いでいました。



↑4チームに分かれて約2時間作業。色とりどりの100匹を春の青空に放ちました。

↓何もない避難所生活に、サッカーができる環境を届けるために集まった参加者。

サ 震災支援チャリティーサッカー
サッカーを通じ被災地の子どもの元気を

田川郡内のサッカークラブが協力して、被災した子どもたちに「サッカーをさせてあげたい」と4月19日に金田ドームでチャリティーサッカーを行いました。参加費として集めた8万6千円は、被災地に送られ、サッカー用具購入にあてられる予定です。参加した36人は「全国のサッカー仲間が応援していることを伝えたい」と熱い思いをあらわにしていました。

福 虎尾桜が昨年より2週間遅く開花
智山中に咲く巨桜を仰ぎ見る

福智町が誇る「虎尾桜」が今年も見事な姿を披露しました。昨年にくらべ、寒い日が続いたために2週間ほど開花が遅れ、4月7日ごろに満開を迎えた虎尾桜。テレビなどで紹介され



た影響もあり、特徴的な鮮やかな緋色の桜を一目見ようと、たくさんの方が訪れました。約2週間ほどで花は散ってしまいましたが、日本の名桜100選にも選ばれている、その圧倒的な存在感で咲き誇る姿は、今年も多くの人を魅了しました。

←県最大の「エドヒガン」で推定樹齢は600年。息をのむほどの鮮烈な美しさです。

↓筑紫女学園大学大学院の山崎教授の助言に、122人の参加者が聞き入りました。

誰 地域福祉活動計画住民報告会
誰もが安心して過ごせる地域を目指して

社会福祉協議会と町が2年8か月を要して策定した「地域福祉活動計画」についての住民報告会が4月15日に金田分館で開かれました。報告会は、住民アンケートなどを通して、住民が抱えている、急速に進展する高齢化問題などを対処するための具体的な活動計画を説明。「安心して暮らせる地域」を目指し、官民一体で取り組む地域福祉活動の重要性を唱えました。

↓急ぎょ開催が決定したにもかかわらず、史上最高人数が訪れた地域交流センターのステージで。

福 IKKO & 男の浪漫チャリティーコンサート
智から東北の復興を願って

500人以上が押し寄せた4月15日の地域交流センターで、福智町出身の美容家・IKKOさんのコンサートが開催されました。九州男児10人グループ「男の浪漫」と共に、歌やダンス、トークで観客を惹き付けたIKKOさん。終演後は来場者全員と握手し「気を付けて帰ってね」などと声を掛ける様子も見られました。IKKOさんの意志で、千円の入場料はすべて東日本大震災の被災地に送るとされていたこのコンサート。この日、義援金も合わせて80万1,636円が集まり、町を通して寄付されました。

思 町内3中学校 義援金募金活動報告
いやりの心を集めた3中学校

3月24日、町内3中学校の生徒会役員が嶋野勝教育長を訪れ、義援金の報告を行いました。これは、東日本大震災の後、3校の生徒がそれぞれ町内外で行った募金活動で集められたもの。わずかな期間で約115万円を集めた生徒に、嶋野教育長は「人のために何かをやるという気持ちを大切に、今後の学校生活の中でも生かしてほしい」と願いを込めました。



↑金田中が53万9014円、赤池中が49万1701円、方城中が11万4569円を報告。

↓「これからよろしくね!」。はじめての教室で先生と握手を交わした伊方小1年生。

満 町内5小学校で入学式
開の桜が新生活のスタートを祝福

町内の小学校5校で、4月7日に入学式が行われました。本年度は251人(市場小65人、上野小21人、金田小97人、伊方小55人、弁城小13人)の新1年生たちが、新しい学校生活を元気にスタート。伊方小では、制服に身を包み、大きなランドセルを背負った新入生が保護者に手をひかれ、満開の桜に囲まれた校門をうれしそうにくぐる様子が印象的でした。



つき ぽた ゆう か
月俣 優香ちゃん①
H22.5.21 生 (金田 東金田)



なが すえ る な
永末 琉愛ちゃん①
H22.5.19 生 (金田 宝見)



もち まる ゆう き
持丸 優希くん①
H22.5.15 生 (弁城 新町)



にし い れん
西井 蓮くん①
H22.5.12 生 (伊方 野添)



こ まつ さくら
小松 桜恋ちゃん①
H22.5.9 生 (赤池 ひまわり)



にし だ はると
西田 悠人くん①
H22.5.7 生 (伊方 大黒団地)



ふくち玉手箱
Fukutama

みんなでつくる
ごきげんなページ “ふくたま”



しき いし あや の
敷石 彩乃ちゃん③
H20.5.2 生 (金田 東金田)



かわ ばた ひ か る
川畑 飛翔琉くん②
H21.5.24 生 (赤池 板屋団地)



やま もと ゆう だい
山本 湧大くん②
H21.5.22 生 (赤池 大和町)



もり の けい と
森野 恵斗くん②
H21.5.20 生 (金田 上金田)



なか むら りく
仲村 陸くん②
H21.5.20 生 (伊方 公園通り)



しば た はな
柴田 葉奈ちゃん①
H22.5.31 生 (上野 原田)



ふく だ りこ
福田 裡子ちゃん①
H22.5.27 生 (金田 西金田)



か く ねね
加来 寧々ちゃん①
H22.5.22 生 (弁城 新町)

努力の成果が経験不足を補う

→ 一般軽量級に出場しました



「第 21 回全日本総流派空手道選手権大会」が3月13日に田川市で開催され、野島塾の福原将太さん(上野)が活躍しました。昨年、この大会を見たことがきっかけで始めた空手経験1年の福原さん。大会結果は惜しくも準優勝でしたが、悔しさをバネに、次の大会で優勝することを目指して、得意技の「ひざ蹴り」を強化しています。

親子で手加減なしの真剣勝負

→ 保護者をかわしてシュート



金田少年サッカークラブの「親子ふれあいサッカー」が3月13日にふれあいスポーツ公園で行われました。春の暖かな日差しの中、約200人の親子が参加。日ごろの運動不足で、足がもつれる保護者が多く見られましたが、親子は必死になって一つのボールを懸命に追ひ、楽しい時間を共有しながら、さわやかな汗を流していました。

美しい協奏曲が参加者に笑顔届ける

→ キヤプクター登場に大興奮



紙芝居や童謡の合唱など、さまざまな手法で文化や芸術を広めている「ヤンチャリカ」の会員23人が3月18日、子育て支援センターでコンサートを行いました。参加した22組の親子は、フルーツやパイオリン演奏など、趣向をこらした癒しの音色を堪能。リズムに合わせて手拍子やダンスする子どもたちで、会場は笑顔に包まれました。

LPガス協会が火災予防のコンロを寄贈

→ 安全な6個のコンロを寄贈



福岡県 LP ガス協会が町に安全装置付きガスコンロの寄贈を3月1日に行いました。寄贈していただいたコンロは、過熱防止や温度調整、消し忘れ消火機能など、多様な機能が充実。今回は、コンロのサイズの関係で、金田保健センターに設置することになりましたが、次回、寄贈していただくコンロを赤池と方城に設置する予定です。

CMGの選手が実力を見せつける

→ 激戦を戦いぬいたメンバー



「第2回我武者羅格闘技選手権」が3月6日に福智町で行われ、CMGの選手が奮闘しました。40kg級に2試合出場した斉藤妃昇さん(市場小6)は両試合とも勝利し、技能賞を獲得。増田蓮武くん(市場小2)、山中聡京くん(方城中2)も勝利しました。香月海優さん(方城中1)は男子相手に惜敗しましたが、敢闘賞に輝く健闘を見せました。

天然木材を使用した待望の新園舎完成

→ 温かな雰囲気特徴の園舎



ぎんなん保育園の新園舎が3月22日に完成しました。園舎は、園児が安全にそして安心して過ごすことができるように設計されています。天然木材をふんだんに使用した身体に心地よい作りで、床暖房も完備。園児たちは、これから過ごす木の温かみや自然光あふれる園舎に、期待で胸をふくらませながら、のびのびと遊んでいます。

観客を魅了した三彩会・青陽会の作品展

→ 思いが伝わる作品がスラリ



絵画グループ「三彩会」と「青陽会」の作品展が4月13日から18日にかけて、上野焼陶芸会館内のギャラリー陶で開かれました。会員26人の油絵や水彩画39点が整然と展示された店内には、5日間合計で350人が来場。四季や人物など、鮮やかな色使いで表現された作品は、訪れた絵画ファンをうならせる、出来栄でした。

プロ野球OB選手が金田ジュニアを指導

→ 打撃指導を聞く子どもたち



阪神タイガースで1970年代に左の代打で活躍した元プロ野球選手の桑野議さんが3月25日に金田ジュニアクラブの指導に訪れました。桑野さんは、プロ野球で培ってきた経験をもとに、守備や打撃のノウハウを熱弁。あこがれのプロ野球選手の指導を聞いた子どもたちは、一つ一つ言葉をかみしめながら、練習に励んでいました。

身を守る知識を学んだ交通安全教室

→ 自転車のルールを学ぶ児童



上野小で「交通安全教室」が4月20日に行われました。ヤマト運輸の社員6名と田川警察署の署員1名を招いて、全校児童125人に自転車運転の注意点を指導。「車やバイクと同様に、事前に車両を点検することで事故を減らせる」と話を聞いた児童は、早速、指摘されたところに注意し、交通ルールを守りながら実践していました。

全国トップレベルの大会で14人入賞

→ 久富さんは最優秀賞に選出



3月13日に田川市で「第21回全日本総流派空手道選手権大会」が開催され、拳成館の拳士が熱戦を繰り広げました。【優勝】河津 聖也、山口 達真、松岡 凌也、久富 光太郎 【準優勝】有田 涼弥 【3位】河津 楓也、斉藤 圭佑、有田 琴葉、小野原 乃杏、石井 佳奈 【ベスト8】和田 直輝、小山 九十九、石松 和、秦 京一郎(※敬称略)

順位	得票数	氏名(敬称略)	住所	新現元別	所属
1	1,175 票	属 公 弘	金田	現	無所属
2	1,034 票	磯 崎 正 榮	赤池	新	公明党
3	960 票	渡 邊 文 敏	金田	現	無所属
4	950 票	高 津 鶴 己	伊方	現	無所属
5	886 票	堀 江 政 洋	弁城	現	無所属
6	828 票	楠 木 静 則	伊方	元	無所属
7	826 票	日比生 洋 一	神崎	現	無所属
8	806 票	辰 島 誠	金田	元	無所属
9	685 票	大 島 勇 夫	赤池	現	無所属
10	678 票	皆 川 高 司	上野	現	無所属
11	673 票	植 田 年 昭	伊方	現	無所属
12	649 票	木 村 幸 治	市場	現	無所属
13	636 票	浦 田 光 由	金田	現	無所属
14	628 票	矢 野 博 文	神崎	元	無所属
15	598 票	原 田 幸 美	弁城	現	無所属
16	596 票	安 永 榮 一	上野	現	無所属
17	587 票	沼 口 富 生	上野	現	社会民主党
18	571 票	朝 部 壽	伊方	元	無所属
19	568 票	篠 原 茂 幸	上野	新	日本共産党
20	480 票	片 岡 文 雄	赤池	現	無所属



福智町議会議員選挙 当選結果と投票状況

20人決まる町議会議員

合

併後2回目となる「福智町議会議員選挙」の投票が、4月24日に行われました。有権者数は2万225人で、投票者数は1万5千476人。投票率は、前回の85.8%より9.3%下回る76.5%でした。今回は、定数20人に対し23人が立候補。次のとおり当選者が決まり、新生議会が誕生しました。なお、議員の顔ぶれは、次号の広報ふくちで掲載する予定です。

投票所	投票会場	対象地区	有権者数	投票者数	投票率
第1投票所	金田保健センター	金田地区、神崎地区	6,437 人	5,003 人	77.7%
第2投票所	方城中学校	伊方地区(一部除く)	2,609 人	2,095 人	80.3%
第3投票所	福智町方城支所	弁城地区、伊方地区の一部	3,546 人	2,746 人	77.4%
第4投票所	上野小学校	上野地区	2,030 人	1,585 人	78.1%
第5投票所	福智町赤池支所	赤池地区、市場地区	2,506 人	1,844 人	73.6%
第6投票所	福智町赤池支所	中尾地区、赤池ニュータウン地区	3,097 人	2,203 人	71.1%
問 福智町選挙管理委員会 ☎ 22-0555			福智町全体投票状況	計	
				20,225 人	15,476 人 76.5%

町長日誌

▼3月11日に発生した東日本大震災で、大変多くのかたが尊い命を奪われた。突然襲いかかった魔

の手に、想像を絶するほどの恐怖感を覚えたに違いない。やり残したこともあっただろう。夢や目標の達成に向け、努力を傾け続けていた人も、数多くいたはずだ。そんな個々の軌跡が、一瞬にしてかき消されてしまった。その無念を思うと、どのように表現していいかわからない。改めて、衷心よりご冥福をお祈りしたい▼また、行方不明者も相当数にのぼり、大震災から2か月近く経過した今となつては、奇跡を願うばかりである。さらに、生活基盤を失い、現在も避難生活を強いられている人も10万人を越え、心身ともに疲労困憊の状態に達しているのではないかと思われる▼こうした惨状を憂え、一日も早い復興を念じて、国内はもとより世界各国から支援の手が差し伸べられているが、必ずや前途に光を見い出せる時が来ると信じていたい。このところ、各界の著名人による支援活動も活発に行われており、同調の論が急速な広がりを見せるなど、国民の気持ちが一つになりつつあることは、何とも心強い限りである▼わがふるさと福智町においても、4月15日に、IKKOさんによるチャリティーコンサートが行われ、収益金等80万円余を、被災地に送らせていただいたところである。超多忙な日程を調整して、ご支援くださったIKKOさんには、心から感謝申し上げます。そして、ご協力いただいたすべてのみなさまに、深甚なる敬意を表したい。

浦田 弘二